

第二回定例会

平成二十八年

補正予算可決

一般会計補正予算

9,770万3千円の追加

- ・ 国保会計へ 7,500万円繰り出し
- ・ 標津線代替協議会負担金 281万円
- ・ 農業振興費 705万円
- ・ 社会教育費、郷土館費 500万円など

国保事業会計 388万6千円の追加

※ 一般会計から7,500万円繰り入れをし、国保税の負担増を抑えました。

報告

報告第7号

専決処分した事件の承認について

平成27年度の会計が3月末で終了したのに伴い、3月31日付けの補正予算が報告され、議会はこれを承認しました。

これにより27年度一般会計の歳入歳出予算の総額は、122億6,458万円となりました。

報告第8号

同じく国民健康保険特別会計補正予算が報告され、歳入歳出予算の総額14億6万円を承認しました。

報告第9号

同じく介護保険事業特別会計補正予算が報告され、保険事業勘定歳入歳出予算の総額8億8,295万8千円、介護サービス事業勘定歳入歳出予算の総額5億584万2千円を承認しました。

報告第10号

繰越明許費繰越計算書の調製について

・ 情報セキュリティ強化対策事業

・ 北海道釧路地域・東京特別区交流推進事業
432万8千円

・ 道営草地整備事業負担金（標茶西地区）
1,800万円

・ 小学校耐震事業 1,625万4千円

・ 中学校耐震事業 1,925万7千円

がそれぞれ翌年度繰越として報告され、議会はこれを承認しました。

用語の部屋：繰越明許費とは

※ 予算が成立して事業を執行する中で、その年度内に事業が終了しない見込みとなった場合に、予算を翌年度に繰り越して執行することができるものです。

議案

議案第27号、第28号、第29号は、北海道市町村職員退職手当組合規約、北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約および北海道市町村総合事務組合規約の文言整理と、「北空知学校給食組合」を北空知圏学校給食組合が昨年設立されたことにより、規約から削るもので、議会はこれを可決しました。